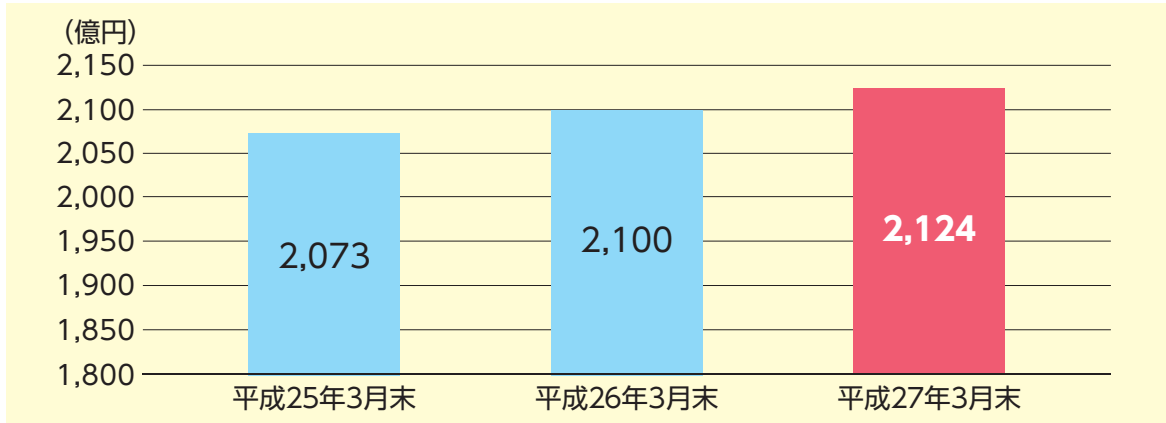


平成26年度 事業の概況

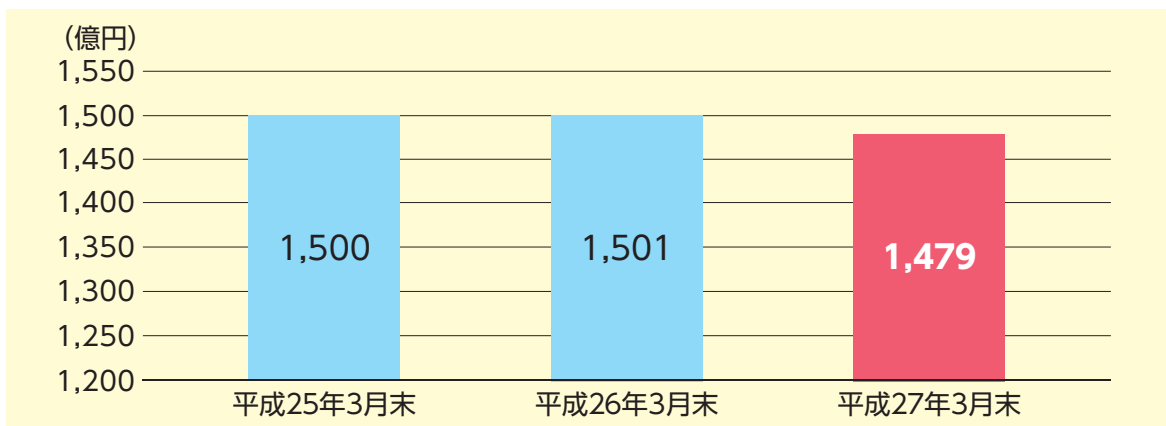
●預金積金は、前期比24億円の増加

社会貢献型定期預金の販売促進や懸賞金付定期預金を新たに販売致しました結果、預金積金残高は前期末比24億円増加(1.14%増)の2,124億円となりました。



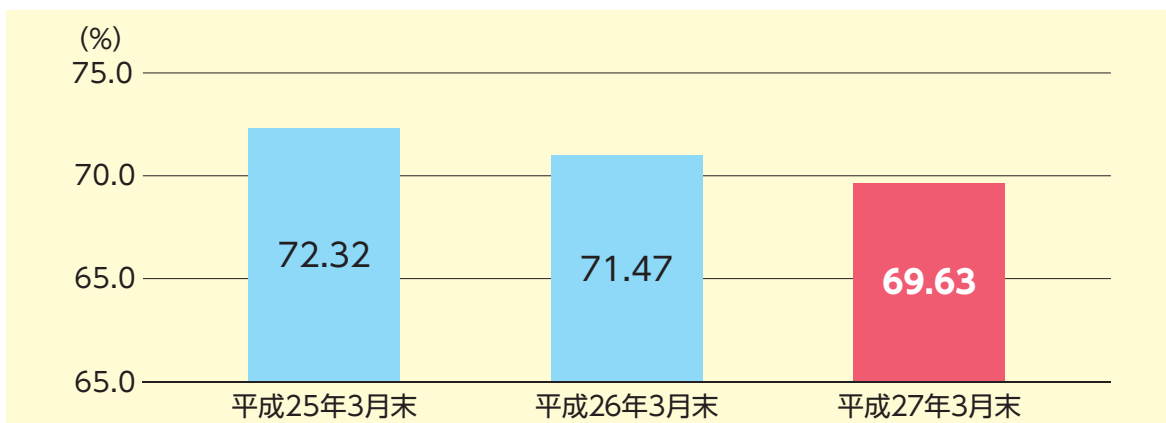
●貸出金は、前期比21億円の減少

保証協会保証付融資等をはじめとした事業者向け融資や介護事業向け融資を推進したものの、貸出金残高は前期末比21億円減少(1.45%減)の1,479億円となりました。



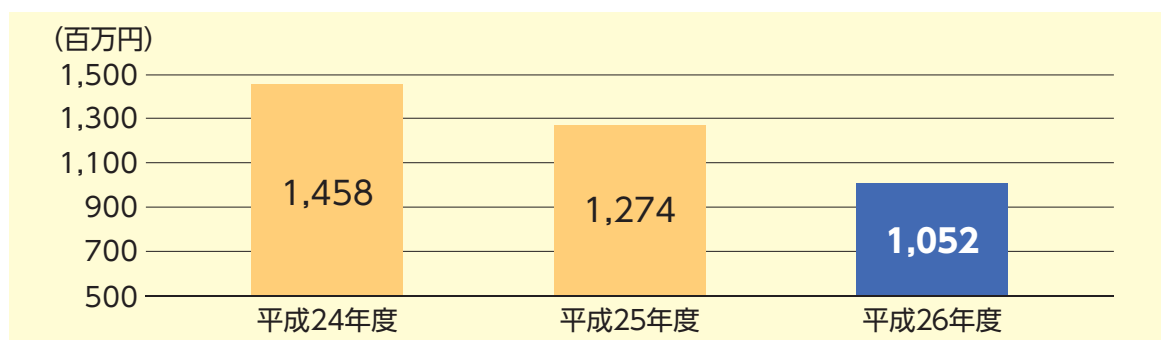
●預貸率は、69.63%

当組合では、組合員の皆様への資金サポートをすべく、貸出金を中心に業務運営を行っております。平成26年度は、預金積金の増加及び貸出金の減少により1.84ポイント低下の69.63%となりました。

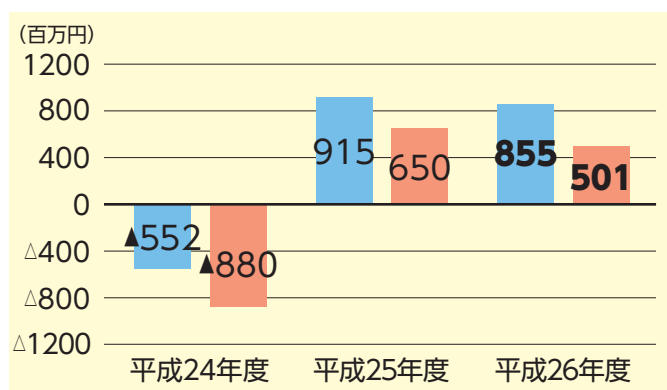


●コア業務純益は、前期比222百万円の減少

貸出金期中平均残高の減少等により前期比222百万円減少(17.42%減)の1,052百万円となりました。



●経常利益・当期純利益 (又は経常損失・当期純損失)



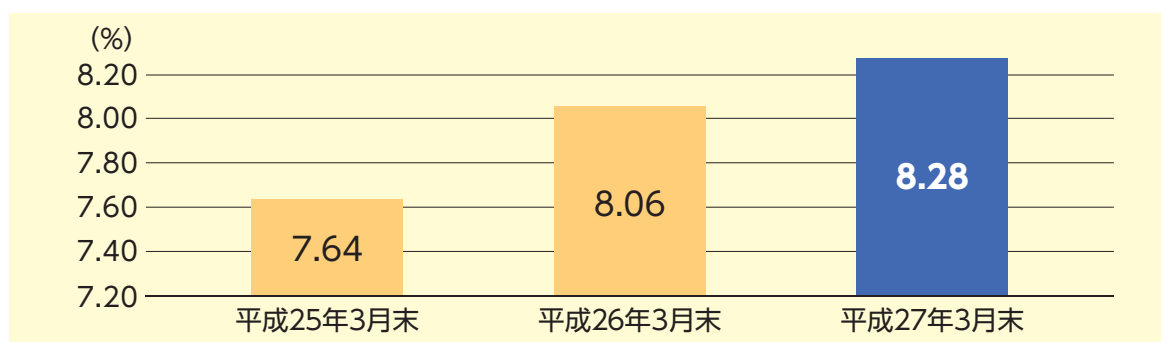
経常利益は59百万円減少の855百万円、当期純利益は148百万円減少の501百万円となりましたが、何れも2期連続で計画を達成いたしました。

- 経常利益=経常収益-経常費用
- 当期純利益=経常利益+特別損益-法人税等
-法人税等調整額

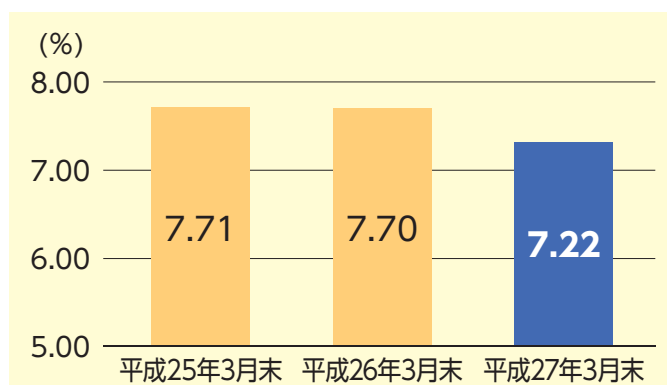
■ 経常利益(経常損失)
■ 当期純利益(当期純損失)

●自己資本比率は、前期比0.22ポイント上昇

資産の安全性を示す自己資本比率は、前期比0.22ポイント上昇し、8.28%となりました。国内基準である4%を上回る水準を確保しております。



●不良債権比率 (金融再生法基準)



不良債権の発生防止・早期回収に努めた結果、不良債権比率は、前期比0.48ポイント改善の7.22%となりました。

- 金融再生法基準不良債権比率=
開示債権額(不良債権額)÷総与信額×100

地域密着型金融の取り組み

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況について

○ 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

地域社会・地域経済の発展に貢献することを目的にコンサルティング能力の発揮に努めてまいります。

○ 態勢整備の状況について

経営革新等支援機関の認定に伴い、審査部内に支援担当を設け、各営業店と連携を図っております。

○ 取り組み状況

創業・新事業展開への支援

取引先の新たな事業支援の一環として、介護事業に興味のある先に対して介護事業相談会や個別での相談、また、資金面での支援を行っております。

平成26年度 介護資金残高：21億円（前期比391百万円増加）

成長段階における支援

でんさいネットの利用促進に努め、「でんさい割引」を行うなど、動産担保融資の推進に努めました。

平成26年度 でんさいネット利用件数：114件
「でんさい割引」実績：10先、35百万円

・でんさいネット

でんさいネットとは、一般社団法人全国銀行協会が設立した電子記録機関である「株式会社全銀電子債権ネットワーク」の通称で、手形・振込に代わる新しい資金決済サービスです。

・でんさいネットの導入メリット

支払企業	納入企業
・支払事務の負担軽減 ・印紙税不要	・手形の保管不要 ・必要分だけ譲渡や割引が可能 ・期日に自動入金
等	等

経営改善・事業再生・業種転換等の支援

当組合は、中小企業庁の経営革新等支援機関として地域の事業者の方へ「ものづくり」・「創業」の各補助金の申請支援や情報提供を積極的に行っております。

平成26年度 補助金申請支援の実績

ものづくり補助金 申請：18件・169百万円 採択：9件・100百万円
創業補助金 申請：8件・15百万円 採択：3件・5百万円

大阪府中小企業支援ネットワーク

地域の面的再生を促進する観点から、中小企業の経営改善や再生を促す環境を整備する目的に大阪信用保証協会が事務局となり「大阪府中小企業支援ネットワーク」を構築しています。

当組合も地域金融機関として同ネットワークに参加し、地域の事業者の方に対する経営改善支援等、お役に立てるよう情報の収集に努めてまいります。

経営安定支援への取り組み

中小事業者の連鎖倒産を防止し、経営の安定化を支援する取り組み及び中小事業者の廃業時の退職金・生活資等の備えを支援する取り組みとして、中小企業基盤整備機構が行う中小企業倒産防止共済制度(経営セーフティ共済)・小規模企業共済の普及・加入促進に努めております。

その結果、中小企業倒産防止共済制度は130件、小規模企業共済は192件のお客様にご加入いただき、何れも全国154信用組合中、第1位となりました。



地域・社会貢献活動

盲導犬育成事業を応援

当組合では、盲導犬育成事業を応援する目的で「盲導犬育成事業応援定期預金・定期積金」を夫々発売し、お預け入れ総額に対して、一定額の金員等を社会福祉法人日本ライトハウスへ寄付いたしております。

平成26年度は預入実績に対し30万円を寄付させていただきました。

※社会福祉法人日本ライトハウスは盲導犬の育成事業をはじめ、生活・職業訓練・点字・音声サービスなどさまざまな視覚障がい者支援サービスを行う国家公安委員会指定の団体です。



地域創生に関する取り組み

当組合では、地域創生に関する取り組みの一環として、地域振興券の販売等に携わっております。

- もりかどプレミアム付商品券(守口支店)
- ひこぼしくんプレミアム商品券(枚方支店)

第63期 通常総代会の開催

第63期通常総代会が、平成27年6月25日(木)午前10時より、当組合本店において開催されました。当日は総代数118名のうち、出席66名(うち委任状による代理出席11名)及び書面による議決権行使52名、合わせて118名により全議案が可決承認されました。

● 議案

【報告事項】

第63期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)事業報告、貸借対照表および損益計算書報告の件

【決議事項】

第1号議案：第63期 剰余金処分案承認の件

第2号議案：第64期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)事業・収支計画案承認の件

第3号議案：組合員除名の件

第4号議案：所在不明組合員に対する除名要件追加に伴う定款の一部変更の件

第5号議案：総代選挙にかかる定款の一部変更及び総代選挙規約の改定の件

第6号議案：監事報酬限度額改定の件

第7号議案：役員選任の件(理事3名選任について、監事2名選任について)



総代会制度について

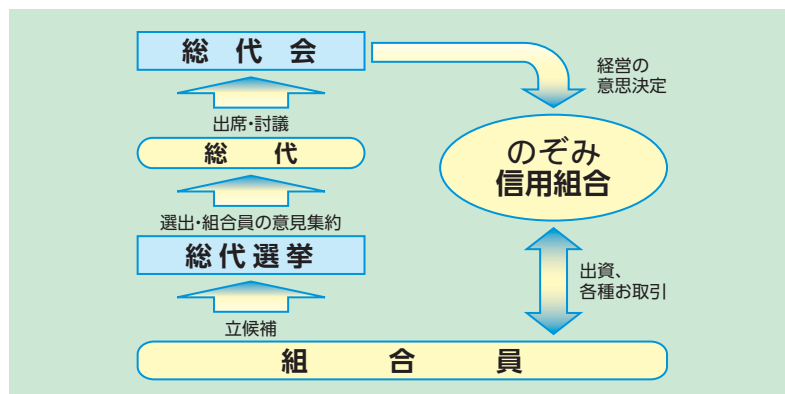
● 総代会の仕組み

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員が55,852名(平成27年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人ひとりの意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から選出された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる重要な役割を担っています。



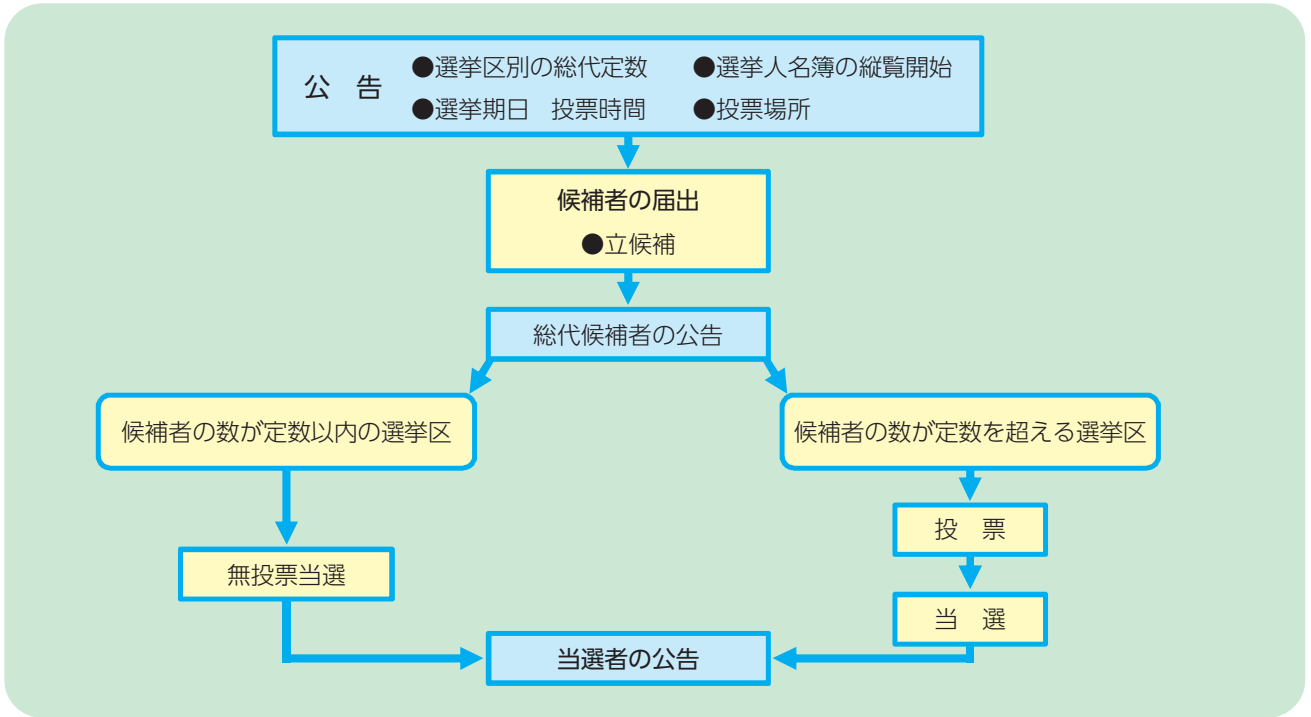
● 総代の選出、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、定款及び総代選挙規約に基づき選出されます。選挙区は地域的に近い営業店のまとまりを基本として、3選挙区に区分しております。

総代の定数は100名以上120名以内で任期は3年です。平成28年度が改選期にあたり平成28年10月に選挙が実施されます。

総代選挙について

● 総代選挙までの手続



● 総代の選挙区・定数・総代数・総代氏名

平成27年6月30日現在

総代氏名					
第1区 大阪市 (総代定数：53名、総代数：52名)					
上田八木短資株式会社 [6]	奥谷 森一 [5]	株式会社ユービー [4]	豊島 公敬 [1]		
河村株式会社 [7]	梅津 好文 [3]	エイワ株式会社 [4]	川上 博 [5]		
中外産業株式会社 [7]	木村 恒久 [5]	日光パッキン株式会社 [14]	長島 加代子 [5]		
中尾印刷株式会社 [6]	株式会社櫻製作所 [8]	株式会社ヒガシトゥエンティワン [12]	木村 重治 [1]		
吉本 治正 [6]	日本タルク株式会社 [6]	大阪北合同運送株式会社 [3]	岡村印刷工業株式会社 [7]		
株式会社久野木ビルディング [12]	黒田 清行 [2]	中村 邦彦 [2]	昭和土地建物株式会社 [15]		
小川 和子 [5]	上西 宏侑 [5]	富士電装株式会社 [10]	吉村 礼子 [5]		
カワセコンピュータサプライ株式会社 [17]	株式会社ニューモアカラー [1]	佐々木工業株式会社 [5]	地頭所 孝夫 [12]		
株式会社合通 [12]	昌栄機工株式会社 [4]	岡田 勝身 [5]	齋藤 昇 [4]		
株式会社星和ビジネスリンク [5]	株式会社アエックス [1]	松栄株式会社 [6]	酒木 博 [2]		
星光ビル管理株式会社 [11]	株式会社ツタハラ [1]	辻産業有限会社 [8]	川本 公夫 [5]		
株式会社セイカ [7]	株式会社たかぎ商店 [1]	日本パナユーズ株式会社 [10]	山本 将義 [2]		
西谷商事株式会社 [14]	萬里商事株式会社 [14]	原口 茂 [1]	竹内 和良 [1]		
第2区 守口市、吹田市、枚方市、豊中市、大東市 (総代定数：34名、総代数：34名)					
小路 喜代一 [6]	松清 俊春 [5]	坂本 一彦 [13]	米田 弘樹 [1]		
株式会社ザ鈴木 [5]	樋上 幸夫 [5]	大久保 彰 [1]	大本 博一 [1]		
吉岡 桂三 [4]	山内 久生 [8]	岡本 好明 [6]	中井 正弘 [1]		
龍建設工業株式会社 [2]	内藤 一 [2]	松本 信治 [5]	北井 孝二 [5]		
丸山 和豊 [1]	吉村 省三 [2]	岸野 肇夫 [5]	池田 實 [7]		
近藤 浪子 [1]	摂津アルミ株式会社 [1]	松本 和美 [5]	藤本 和俊 [5]		
大昭建設株式会社 [7]	株式会社大築 [1]	吉田 三彦 [5]	川村 悟司 [1]		
近藤 利三郎 [7]	橘内 久雄 [11]	緒賀 智子 [5]			
株式会社川上材木店 [6]	小林 和美 [4]	牧野 嘉伸 [2]			
第3区 八尾市、東大阪市、堺市 (総代定数：33名、総代数：32名)					
塚口 純行 [10]	北川 忠嗣 [6]	後藤 紋子 [6]	加茂 正徳 [5]		
橋本 禮資 [6]	森井 慎治 [1]	田口 美千代 [5]	森川 泰秀 [5]		
谷浦 敏夫 [8]	西川 洋史 [1]	村上 實 [5]	松下 導治 [5]		
宮井 光敏 [6]	小北 高明 [5]	盛尾 清和 [2]	中島 治三郎 [5]		
西尾 晴夫 [3]	木原 幸子 [5]	森 太一 [2]	谷口 尚眞 [1]		
今村 雄二 [2]	寺田 隆幸 [5]	株式会社井野屋 [3]	稲井 靖弘 [5]		
株式会社ユタカアドバンス [1]	西野 克美 [1]	上村 英雄 [4]	吉田 昌広 [5]		
木田 潔 [9]	南條 保彦 [1]	帰山 福博 [5]	東村 昌幸 [2]		

(注) 氏名の後に就任回数(任期3年)を記載しております(敬称略、順不同)。

お客様アンケート調査について

当組合では、地域に密着し利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立を目指す取り組みの一環として平成17年度より『お客様アンケート調査』を実施しております。

平成26年度も10回目となるアンケート調査を実施させて頂きましたところ、お取引先の皆様から多大のご協力と多くの貴重なご意見を頂き、誠にありがとうございました。皆様から頂戴したご意見を参考に、以下のとおり業務改善に取り組んでまいります。

平成26年度の業務改善の実績 (第9回アンケート調査を踏まえた取り組み)

改善項目	具体的改善策	実施内容・時期
お客様の 利便性向上・ サービスの 充実に向けて	● ATMの利便性向上(視覚障がい者対応ATMの導入、振込機能の追加、硬貨対応等)	硬貨対応機7台導入、2カ店で日曜稼働を実施
	● 融資商品説明書の整備	全店に備え置き実施
	● 当組合独自のビジネスマッチングフェアの開催及び機会の提供	平成26年5月20日実施
地域の皆様により親しみを 感じて頂く ために	● 営業主導の各種イベントの実施による地域との交流	継続実施
	● 「盲導犬育成事業応援定期」の発売を通じた、地域・社会貢献活動の継続推進	30万円を寄附
	● 3つの好感度運動(電話好感度・テラー好感度・毎朝口ビニー運動)の徹底	継続実施
	● 当組合年金受給者に対する商品以外のサービスの実施	継続実施

第10回お客様アンケート調査の実施

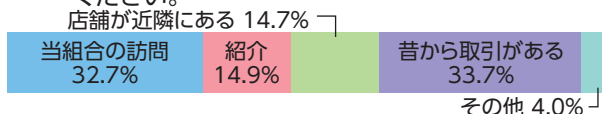
調査実施期間	平成27年1月13日(火)から平成27年1月23日(金)
調査対象及び調査先数	・融資又は預金のお取引先(店頭来店先営業担当者訪問先) 総先数700先 ・1店舗あたり25～95先
調査方法	店頭又は訪問により依頼、郵送により回収、無記名
ご回答総数	620先(回収率88.57%)

平成27年度の業務改善取り組み方針 (第10回アンケート調査を踏まえた改善策)

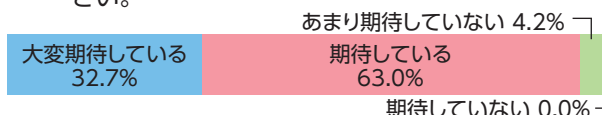
改善項目	具体的改善策	実施予定時期
お客様の 利便性向上・ サービスの 充実に向けて	● インターネットバンキング等の安全性向上やATMの利便性向上(硬貨対応、日曜稼働等)に努めてまいります。	平成27年度中
	● お客様の利便性向上の為の店舗・設備等の充実に努めてまいります。	継続実施
	● 認定支援機関として補助金申請支援等、中小企業向け支援に努めてまいります。	継続実施
	● 当組合独自のビジネスマッチングフェアを開催し、商談の機会を提供してまいります。	継続実施
地域の皆様により親しみを 感じて頂く ために	● 営業主導の各種イベントの実施や地元商店街とのタイアップを通じた地域交流に取り組んでまいります。	継続実施
	● 「盲導犬育成事業応援定期」の発売を通じた、地域・社会貢献活動の継続推進に取り組んでまいります。	継続実施
	● マナーアップを通じ、お客様へ快適な店舗の実現に努めてまいります。	継続実施
	● 当組合で年金受給されているお客様に対して無料電話健康相談サービスや新歌舞伎座公演の斡旋等の商品以外のサービスの充実に取り組んでまいります。	継続実施

第10回お客様アンケート調査について

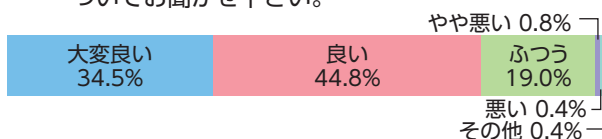
Q1：当組合とのお取引のきっかけについてお聞かせください。



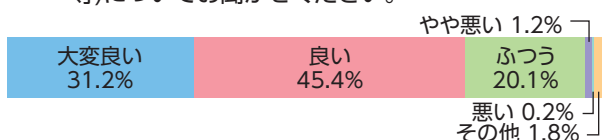
Q3：今後の「のぞみ」への期待度についてお聞かせ下さい。



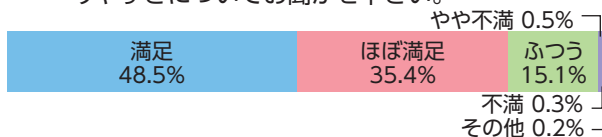
Q5：窓口職員の接客マナー(言葉づかい、身だしなみ)についてお聞かせ下さい。



Q7：窓口職員の電話応対(聞き取りやすさ、復唱の有無等)についてお聞かせください。



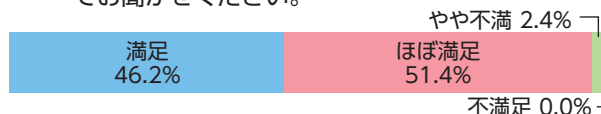
Q9：営業担当者からの商品手続きに関する説明の分かりやすさについてお聞かせ下さい。



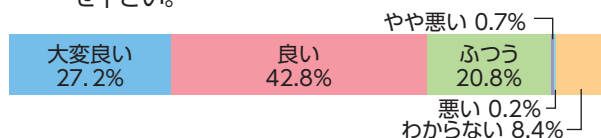
Q11-①：当組合からの情報開示・提案・アドバイスの有無についてお聞かせ下さい。



Q2：お客様の当組合に対する総合的な満足度についてお聞かせください。



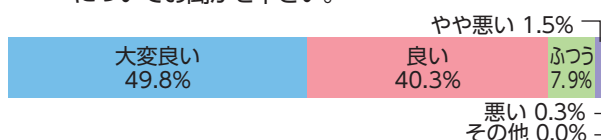
Q4：お取引店舗の印象(店内の雰囲気等)についてお聞かせ下さい。



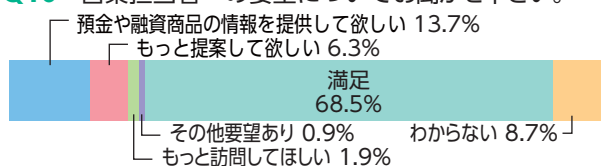
Q6：窓口職員からの商品や手続きに関する説明の分かりやすさについてお聞かせ下さい。



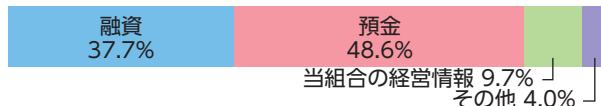
Q8：営業担当者の接客マナー(言葉づかい、身だしなみ)についてお聞かせ下さい。



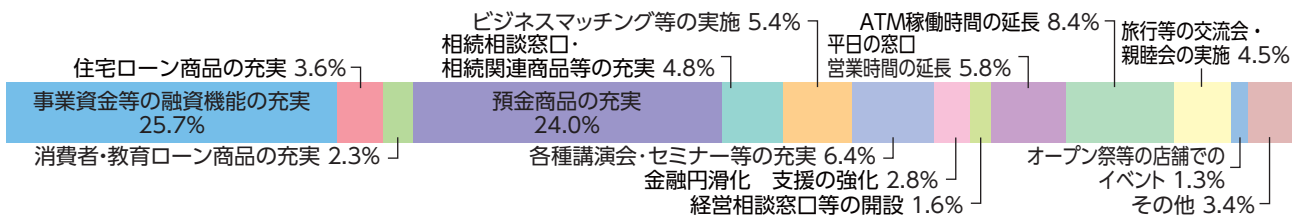
Q10：営業担当者への要望についてお聞かせ下さい。



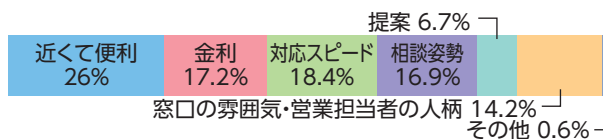
Q11-②：具体的にどのような内容がお聞かせ下さい。



Q12：当組合の商品・サービスについて、ご要望される項目をお聞かせ下さい。



Q13：お客様が金融機関を選択される際に最も重視される項目についてお聞かせ下さい。



●お客様の属性

性別	男性	女性						
	53.5%	46.5%						
年齢構成	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上		
	0.7%	4.2%	14.4%	21.3%	29.1%	30.3%		
職業	会社員・公務員	会社・団体役員	事業者・店主	パート・アルバイト	主婦・学生	無職	その他	
	9.8%	25.1%	30.5%	1.6%	14.1%	17.5%	1.4%	